

瞬で全てを失う火災

「出動だ」

桂川消防署に緊張が走る

指令を受けた隊員たちは、大きく息を吸い込むと

表情は一変し、厳しい眼差しとなる

なぜなら、隊員たちは

火災の恐ろしさを誰よりも知っているから…



▲ 桂川消防署では、この場所で火災などの通報を受け取る。現場の位置も飯塚地区消防本部よりファックスで送られてくる。



▲ いよいよ現場に出動



▲ 急いで出動の準備を行う隊員



▲ 執務室。主にここで隊員たちは指令を受ける。

飯塚地区管内の消防署等の分布図



概要 飯塚地区の消防組合

飯塚地区では、飯塚市・嘉麻市、そして桂川町の2市1町で1つの消防組合をつくっています。

飯塚地区の消防組合では現在、1つの消防本部(飯塚市)と3つの消防署(飯塚消防署・山田消防署・桂川消防署)、8つの派出所(二瀬派出所・額田派出所・庄内派出所・稲築派出所・嘉穂派出所・碓井派出所・穂波派出所・所・筑穂派出所)があります。消防署や派出所はどこで火災・救急があっても早くいけるように、計画的に配置されています。また、火災・救急の場所などによって、どの消防署や派出所の消防自動車が出動するかも決められています。

出動状況 年間に約120回

この数字は、昨年桂川消防署が出動した回数(火災、救助、風水害、非災害等)です。桂川消防署は桂川町をはじめ、飯塚市や嘉麻市などを管轄しており、多い日には一日に何度も出動することがあります。

なお、桂川町において昨年度は7件の火災がありました。今年はずでに8件と昨年を上回るペースとなっています。